

「生涯スポーツの推進」について

《生涯スポーツの推進について》

あま市スポーツ推進計画の目標指針では令和 9 年度には、週に 1 回以上運動・スポーツを行う 20 歳以上の市民の割合を 70 % を目標値とし又、スポーツや運動が好きな子どもの割合を 80 % にしたいとしています。

そのためには、スポーツ施策の展開において、「現在、スポーツや運動を実施している市民が、生涯にわたりスポーツや体を動かすことに取り組むことができるよう、活動拠点の整備・充実、多様な学習機会の確保などを図り、心身ともに健康で活力ある市民生活を支援していく必要があります。

また現在、スポーツや体を動かすことを実施していない市民に対して、スポーツや体を動かすことへの関心を引き出す取り組みが必要です。

令和 3 年度、スポーツ推進計画を策定するにあたって、市民及び小中学生（小学 5 年と中学 2 年生）を対象にアンケート調査を実施しました。次のものは、その一部の質問事項です。

《市民》

【スポーツや運動の実施状況について】（推進計画冊子 13～17 ページ）

- ①スポーツや運動を行っている日数について
- ②スポーツや運動を主に行う場所について
- ③スポーツや運動を行っている理由について
- ④スポーツや運動をしなかった理由について
- ⑤今後新しく行ってみたい、または今後も続けていきたいと思うスポーツや運動について

【体力、スポーツや運動に対する意識について】（推進計画冊子 19・20 ページ）

- ①自分の体力について
- ②運動不足について
- ③スポーツや運動がもたらす効果について

《小中学生》

【スポーツや運動の実施状況について】（推進計画冊子 31 ページ）

- ①現在のスポーツ活動について
- ②学校の体育の授業以外でのスポーツや運動の 1 週間あたりの頻度について

【スポーツや運動に対する意識について】（推進計画冊子 32 ページ）

①スポーツや運動は好きですか

【市のスポーツ施策について】（推進計画 33 ページ）

①市のスポーツ教室の利用意向について

結果につきましては、

《市民》

【スポーツや運動の実施状況について】

①スポーツや運動を行っている日数について

「週 3 回以上」の割合が 26.5 パーセントと最も高く、次いで「週 2 日」が 13.1%、「月 1～3 日」が 13.0%。です。

性・年齢別でみると、男性の 30 歳代から 50 歳代の働き盛り世代、女性の 30 歳代の子育て世代の週 1 回以上のスポーツ・運動実施率が低いです。

②スポーツや運動を主に行う場所について

「道路・遊歩道」が 35.7%と最も高く、次いで「自宅」の割合が 23.8%、「公共のスポーツ施設」の割合が 16.2%です。

③スポーツや運動を行っている理由

「運動不足解消のため」が 45.1%と最も高く、次いで「健康維持・体力づくりのため」が 41.1%、「好きだから」が 20.9%です。

④スポーツや運動をしなかった理由

「仕事や家事が忙しく時間がないから」が 33.0%と最も高く、次いで「面倒だから」が 16.7%、「機会がなかったから」の割合が 16.3%です。

⑤今後新しく行ってみたい、または今後も続けていきたいと思うスポーツや運動について

「ウォーキング・散歩」が 36.2%と最も高く、次いで「体操（ラジオ体操、エクササイズ、ヨガなどを含む）」が 19.3%、「室内運動器具を使ってする運動（ランニングマシン、バランスボールなど）」が 12.4%です。

【体力、スポーツや運動に対する意識について】

①自分の体力について

「自信がある」（6.6%）と「どちらかといえば自信がある」（43.0%）を合わせた“自信がある”が 49.6%、「どちらかといえば自信がない」（37.8%）と「自信がない」（11.1%）を合わせた“自身がない”が 48.9%です。

②運動不足について

「大いに感じる」(33.5%)と「ある程度感じる」(45.8%)を合わせた運動不足を“感じる”が79.3%、「あまり感じない」(13.7%)と「全く感じない」(3.9%)を合わせた運動不足を“感じない”が17.6%です。

③スポーツや運動がもたらす効果について

「健康維持・増進」が82.2%と最も高く、次いで「体力維持・向上」が82.0%、「ストレス解消」が66.0%です。

《小中学生》

【スポーツや運動の実施状況について】

①現在のスポーツ活動について

「学校の運動部活動に所属」の割合が35.6%と最も高く、次いで「どちらにも所属していない」(文化部活動などに所属している)が32.2%、「学校の運動部活動以外のスポーツクラブやスポーツ少年団、道場などに所属」が31.2%です。

②学校の体育の授業以外でのスポーツや運動の1週間あたりの頻度について

「行っていない」が25.4%と最も高く、次いで「週に4回」が15.2%、「週に5日」が14.6%です。

【スポーツや運動に対する意識について】

①スポーツや運動は好きですか

「するのも見るのも好き」が36.0%と最も高く、次いで「するのが好き」が29.7%、「見るのが好き」が10.2%となっており、“スポーツが好き”が75.9%です。また、「好きでも嫌いでもない」が20.2%です。小中学生別でみると、小学生では「するのも見るのも好き」が中学生に比べ高いです。

性・小中学生別でみると、中学生男子では、「するのが好き」が他に比べ、高いです。

【市のスポーツ教室の利用意向について】

①市のスポーツ教室の利用意向について

「あっても行かない」の割合が45.4%と最も高く、次いで「好きな種目があれば行きたい」が44.9%です

上記のアンケート結果を踏まえ、市民が生涯にわたってスポーツや運動を楽しんでいくためにはどのような施策等が必要であるか、皆様のご意見・ご提案や情報等をお聞かせ願いたいと思います。